

ちっちゃなお豆に託された、おつきな志と、その普及よ



半年の入った民家で営業中、フェアトレードで輸入した豆製品も販売している



●楽天堂
らくてんどう
■京都市上京区下立売七本松西入
西栗町364-14
☎075-811-4890
◎10:00~19:00/月、日・祝日休

「豆と豆料理の普及」を掲げる店があると聞きつけ、肉食人間として直ちに敵情視察へ。民家の奥から現れた店主に探りを入れれば、「豆料理はおいしいのに、あんまり知られてないから」だと。ふ〜ん優等生的な、と思つた刹那、目に入ったのはショップカードの文面。「世界中の人がこぞって肉を食べれば食糧危機は深刻になるばかりだけど、豆なら大丈夫です…」なんと、世界の食糧事情を視野に入れた壮大なお商売だったのか…。その志に敵ながらアップレ。

今月の
オレが
甘かった



「西陣のトトロの森でね」きっかけは楽天堂店主の発した一言だった。あの化けモン（ジブリファンよ、すまん）の棲む森が西陣に？と、早速出向いた現場付近。ウロつく不審者へ突き刺さるご近所の視線にも負けず、ようやくこんもりとした茂み発見！ 場違いに木が繁る様子は、確かに森っぽいぞ。出てきた管理人のおじいちゃんいわく、森で採れる果実や花は分けてくれるらしい。でも…「ト、トトロはいませんか？」「あ？トトロ？」。ただスゴゴと帰るのみ、であった。



住宅地に突如現れる1000平方メートルの森。トトロはいなくても、なんやかんや出てきそうな雰囲気

千本ウラにひそむ、森の茂み
トトロはいません(今のとこ)



月1000円の会費で、森やそのなかにある洋館などを自由に使用可。学生やアーティスト、おっちゃんたちも出入りし、ライブなども開催

●遊・空間 U
ゆうこうかん・ユウ
■京都市上京区土屋町通り
上長町下ル

I am a
みやげマニア!!

100年後にも残したい
京都おみやげファイル



舞妓さん御用達の同店。一般人もオーダー可能な千社札（花名刺）があるが、密かに人気を集めるのがこの「若みどり」262円。化粧紙としても使える

■ぎおん やま京
ぎおん やまきょう
京都市東山区大和大路四条下ル大和町2
☎075-561-0172
◎9:00~21:00 日・祝10:00~18:00/水休

舞妓さんもご愛用、
鼻のアタマが赤くなるはずもなく

ぎおんやま京の「若みどり」

「ちり紙」。そのなんとも控え目な響きから、てっぺりこの世から消え去ったモノ、もしくは田舎で細々と売られているモノだとばかり…ええ、若輩者の浅はかな考えでした。その絶滅危惧種かと思いきやちり紙は、ここ京都、祇園は大和大路のちり紙屋にしか存在したのだ。この和紙の文具屋にしかなく、繊維でできているため表面が毛羽立つことなく、ホコリとなつて舞い上がることもないので、花粉症や鼻炎に悩む人が、取り寄せてまで愛用しているそう。今や国民病とも言われる花粉症を思えば、コレってばもしかしして最先端の京みやげだったのかも。

革ジャン&ハンチング
やっぱりゾウも寒いんだゾウ



六角通河原町から西へ入ったあたりに設置されている。情報筋によればこのゾウさん、夏は金太郎が着ているような前掛けをしているそう。平ズだらけの身体は容赦なく照りつける太陽と暴風雨をくぐり抜けてきた証か？

オレ甘探索隊の隊員Sが「シブいゾウがいますぜ！」と指さす方向を見れば…お〜確かにシブい。ジャストサイズの革ジャンに年季の入ったハンチング…「ちい〜また負けちゃったぜ、また母ちゃんに怒られちゃうよ〜」なんて愚痴りながら馬券をバラ撒いてそんなこのゾウさん。でも接近を試みると、アレ？ 革ジャンじゃなくて、ナイロンのブルゾン。ハンチングもよく見りゃデカイ頭じゃ被りきれないニット帽。期待外れの展開に肩を落とすも、「可愛いから、まいっか〜」と許せてしまう愛すべきキャラクターだった。

映画の味

イラストと文 ハヤシチサコ

名優 ジョーン・ボウマン → 12才男の3人 親に反抗と きたら、もう 「大人は判りや せん」 (1959.14) 7ラン(7.11)2才 …の、アノ7才 ドナルド!! なんか2人とも 黒いアノネツク のも、ター なのだぜ

弟: イワン → 2003・ロシア アンドレイ・ズビギン監督 ヴァギネル・ガリン/ イワン・ドブコフ/ ロズナワ

父帰る → 12年間どこへをやってたのか おびえ ちぢい なのがある

12年振りに、写真 しか見たことのない 父を見が、突然 帰ってきたのは、 何のために …?

ラスト… 湖に たどり着く。こゝ へ行くの だろか

この日劇には 2才男の「おま げ」をくれる。それは 世間と自分を解る 大きな存在だよ うた。

12年間分の「男親」として 命を、彼は見せた。 2才にさびしくおまげを。 弟は、おまげを、おまげに 対する、おまげを、おまげに してしまひ…

「あんたなしで、さま くらってんだ。」 俺は帰ってきたー 何のためだよ…

△主体に流れる、おまげ 的、おまげと冷たい、おまげ 湖ながら、「おまげ」おまげ 珠玉のロケと、おまげである。

おまげのよう な 活月のシーン。

ハヤシチサコ・無類の映画好きのイラストレーターにしてグラフィックデザイナー。「Club Fame」時代には、彼女のデザインが表紙を飾ったこともあり、編集部の熱望により本誌への登場と相成った。